

国際トータルファッション専門学校 シラバス

科目名	卒業制作				
担当教員	宮田 遼		実務授業の有無	○	
対象学科	ファッションビジネス科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	7	時間数	140時間
授業形態	対面授業のみ	対面授業と遠隔授業の併用		遠隔授業	
授業概要、目的、授業の進め方	<p>卒業制作へ移行し、作品制作をメインに実行。 プランニングからディスプレイ企画、アイテム選別まで各個人で実施。 2年間で学んだコーディネート、VMD、店舗運営などの知識を活かし、心に、視覚に訴える課題を制作。 卒業課題となり最終ショー形式にて発表。</p>				
学習目標 (到達目標)	企画書の作成、プレゼン実施、VMD企画、演出のすべてを実践し理解をする。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	なし				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	卒業制作について 課題趣旨説明		卒業制作の内容、趣旨説明		
2	卒業制作 企画書立案		企画書立案(コーディネートイメージ5体、VMD企画、演出企画) パワーポイントにてスライド10枚以上。		
3	卒業制作 企画書作成1		企画書作成 コーディネートイメージ5体、VMD企画立て		
4	卒業制作 企画書作成2		企画書作成 演出、音楽の企画立案		
5	卒業制作 企画書中間チェック		企画書の中間チェック実施。		
6	卒業制作 企画書プレゼン		企画書プレゼン(1人ずつ企画の意図、演出なども全て伝える)		
7	卒業制作 企画採用者決定		採用企画の制作へ移る。各担当や演出などすべて採用企画者に仕切らせ制作開始。		
8	卒業制作 採用企画のコーディネート策定1		コーディネート案作成 PCにて画像収集		
9	卒業制作 採用企画のコーディネート策定2		コーディネート案作成 PCにて画像収集		
10	卒業制作 採用企画のコーディネート策定3		コーディネート案完成 モデル案策定		
11	卒業制作 必要なアイテム候補出し		足りないアイテムの候補出し		
12	卒業制作 必要なアイテムなど買い出し		足りないアイテムの候補出し、買い出し実施		
13	卒業制作 コーディネートチェック		コーディネートチェック実施		
14	卒業制作 フィッティング実施		フィッティング実施		
15	卒業制作 演出関連作成		演出関連(音楽、映像など)作成		
16	卒業制作 演出関連リハ		演出関連リハーサル実施。		
17	卒業制作 リハーサル、改善ミーティング1		リハーサル実施。改善事項などのミーティング実施。		
18	卒業制作 リハーサル、改善ミーティング2		リハーサル実施。改善事項などのミーティング実施。		
19	卒業制作 リハーサル、改善ミーティング3		リハーサル実施。改善事項などのミーティング実施。		
20	卒業制作 リハーサル、改善ミーティング4		リハーサル実施。改善事項などのミーティング実施。		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
(1) 出席率が80%以上である事。 (2) 最終提出期限が守られている事。 (3) 課題内容の条件を満たしている事。 (4) 総合評価60点以上であること ①企画書40% ②コーディネート30%で評価 ③VMD20%+授業態度10% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			提出物 (1) プレゼンテーション企画書 (2) 作品 コーディネート作品1人1コーディネート 各科目ごとに複数の教務にて評価を行う。		
実務経験教員の経歴	アパレル企業で10年間ショップの店長を担当				